

<10月第1例会報告>

盛大な「ワイワイまつり」を祝う

会長 野呂 隆

学園都市YMC Aの「ワイワイまつり」は、昨年は会館の大規模改修工事が行われたため規模を小さくして実施されたが、今年はリニューアルオープンとなって10月24日（土曜）に盛大に開催することができた。



わがクラブは従来、のみの市と餅つきを行っていたが、のみの市は今年からやや規模が縮小されて、運営もYMC Aに移された。

ワイワイまつりは大学などの学園祭と同じで、学生やユースリーダーなどによる模擬店、ウェルネスセンターでの各種の演技、特設ステージでの園児たちの可愛い歌やダンスなど内容は豊富で、YMC Aが数か月も前から実行計画を作って準備をして、用意万端で当日を迎える。

われわれも何日も前から原材料・備品とか臼などの器具を用意し、前日は器具の点検や洗浄、もち米のとぎや浸漬、あんこを丸める作業などを、メネットさんも含め総出で行う。

今年はこども園が開設されて園児も参加するので、開催日がこれまでの日曜から土曜日に変更になり、一般来場者の出足に注目していたが、幸いに好天に恵まれ朝早くから例年と変わりなく大勢の人が詰めかけてくださり、総来場者数は約1200名で大変盛況なイベントになった。

会員の高齢化は否めないが、YMC Aの支援もあり多数のボランティア(19名)の方々が積極的に協力してくださり、例年以上の賑やかな餅つきになって、会場の雰囲気を盛り上げることができたと思う。

昭和の中ごろまで、餅つきは家庭の年中行事であったが、今の子供たちにとり臼で餅をつく昔ながらの光景は物珍しいようで、毎年大変な人気である。

餅を買う人の列も最後まで途切れることはない。

収益金はYMC Aに委ねられ、「西神戸地域の子育て支援活動」「神戸市内の幼児、小学生の安全教育の啓発」「世界の災害や紛争による難民の支援」「東日本大震災復興支援や国内災害支援」に捧げられる。

来年もワイワイまつりが一層盛大に行われることを期待している。



<11 月第 1 例会報告>

チャリティーラン 2015 (第 18 回)

副会長 佐伯一丸

- ・日時：11 月 3 日 (火、祝) 8:30~16:00
- ・場所：神戸市北区しあわせの村

チャリティーランの収益金は、心身に障害のある子供や若者たちがキャンプに参加できるように支援することに使われる他、ユースボランティアリーダーのトレーニング費用・宿泊費・交通費などにも使われます。

ランの種目は、1/10 マラソン (4.2195km)、小学生駅伝 (4.9km)、グループラン (2km)、1/100 マラソン (421.95m) の 4 つ。

わがクラブと言えば餅つきです。現地 8 時半に集合し、餅つきの準備を開始。女性陣は前日より粒あんの餡子を準備し、餅をまるめる準備開始。男性は、コンロ、釜、蒸器 2 セットの準備。10 時過ぎには餅つきが開始されました。順調に進んだかに見えましたが、1 セットのコンロと釜の間が空きすぎてなかなか蒸気が上がらず、もち米を蒸すのに時間がかかりました。

餅つきの実演と餅米の蒸すおいしそうな匂いが漂うにつれ、買ってくれるお客様の列が長くなります。

我がクラブは残念ながら高齢化に伴い、餅つきの人手が足りず、ボランティアを募集。神戸 YMCA 理事長の中道先生を始め、たくさんの方の協力を得ることができました。また餅つきを希望する子供たちには補助をしながら餅つきをさせてあげました。子供たちは目を輝かせて喜んでいました。そしてお母さんが記念の写真をパチリ。13 時半頃にお餅は完売し、続いて柿、ふかし芋も販売しました。

幸い日差しには恵まれ、温かい一日でした。たくさんのボランティアの協力をいただき、怪我もなく、終了できたのが何よりでした。皆様本当にお疲れ様でした。

